



国民春闘共闘

2025 年度 第 19 号
2025 年 6 月 23 日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

25 年・第 2 回夏季一時金集計

単純平均 1.98 カ月 643,357 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 6 月 12 日、2025 年度第 2 回目の夏季一時金集計を行いました。

<回答状況>

	2025 年	2024 年同期
回答引き出し組合	626	655
うち 妥結組合	292(46.6%)	245(37.4%)

<要求と回答内容>

集計方法&対象		2025 年回答	24 年同期	同期比	24 年最終
単純平均	月数	1.98	1.95	+0.03	1.91
	額(円)	643,357	629,596	+13,761	586,011
加重平均	額(円)	613,198	596,353	+16,845	598,961
	組合員数	91,382	114,547		157,608

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	25 年回答	24 年実績	実績比
単純平均	月数	513	409(79.7%)	148(28.8%)	1.99	1.98	+0.01
	金額	314	219(69.7%)	208(66.2%)	648,940	637,728	+11,212

<非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	月数	0.678	1.318	0.493	1.296
	前年同期	0.720	1.362	0.504	1.171
	前年最終	0.762	1.310	0.503	1.134
	額(円)	79,672	245,732	107,159	113,251
	前年同期	52,980	255,284	100,042	131,949
	前年最終	54,027	246,184	92,038	132,283

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

<集計結果の概要>

回答引き出し・妥結状況

6月12日に実施した2025年夏季一時金第2回集計には、別表の23単産・部会から回答報告が寄せられました。回答引出し組合は1888組合のうち626組合（33.2%）で、前回調査（5月29日現在）の449組合（25.8%）から177組合・7.4%増加しました。前年同期（2024年6月13日現在）の655組合（34.9%）と比べ1.7%下回っています。

春闘期に夏季一時金交渉を行った組合も含めて、10組合（JMITU：7組合、全倉運、民放労連、日本医労連：各1組合）が4次回答を獲得したのをはじめ、回答引出し組合の11.5%にあたる72組合が2次回答以上の上積み回答を引き出しています。前年同期91組合（13.9%）からは2.4%下がっています。

回答引出し組合のうち、妥結・收拾方向となっているのは、292組合（46.6%）です。前回調査の194組合（43.2%）から98組合・3.4%増加しました。前年同期の245組合（37.4%）を9.2%上回っています。

回答内容

回答月数が判明している554組合での単純平均（一組合あたりの平均）は1.98ヵ月となりました。前回調査2.00ヵ月から0.02ヵ月下りましたが、前年同期の1.95ヵ月を0.03ヵ月上回っています。

金額回答のあった353組合での単純平均額は前回調査から7,323円減の643,357円となりました。前年同期と比べ13,761円上回っています。

加重平均額（組合員一人あたりの平均）は613,198円で、前回調査比6,712円減、前年同期比プラス16,845円となっています。

前年実績比較可能な組合を見ると、月数では513組合の単純平均で今期は1.99ヵ月と前年実績1.98ヵ月を0.01ヵ月上回っています。このうち148組合（28.8%）が前年実績を上回り、261組合（50.9%）が前年同月数を確保しています。

金額では314組合の単純平均648,940円と前年実績637,728円を11,212円上回り、引上げ率は1.76%となっています。219組合（69.7%）が前年実績額を超える水準を獲得しています。

回答月数の単純平均を産業別に見ると、鉱業・建設（2.25ヵ月）、製造（2.31ヵ月）、運輸・通信（2.36ヵ月）、金融・保険（2.10ヵ月）、マスコミ関係（2.28ヵ月）、その他サービス（2.07ヵ月）が2ヵ月以上となっている一方で、農林水産（1.60ヵ月）、卸売・小売（1.68ヵ月）、医療（1.55ヵ月）、社会福祉・介護（1.35ヵ月）では厳しい回答状況が続いています。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の一時金

非正規雇用で働く仲間の一時金は、別表の10単産136組合から報告が寄せられています。

このうち、パート、アルバイトなど時給制労働者の一時金獲得は、生協労連68件、日本医労連55件など135件となっています。月数報告のあった86件での単純平均は0.678ヵ月です。前回調査（5月29日現在）の0.628ヵ月（78件）から0.05ヵ月増えましたが、前年同期（2024年6月13日現在）の0.720ヵ月（94件）、前年最終集計（2024年8月1日現在）0.762ヵ月（120件）を依然として下回っています。また、金額報告のあった37件の単純平均は79,672円となりました。前回調査76,902円から2,770円増加し、前年同期52,980円（39件）、前年

最終 54,027 円（46 件）を上回っています。前年比較可能な組合での単純平均を見ると、月数でマイナス 0.015 ヲ月（78 件）、金額でプラス 3,745 円（22 件）とほぼ前年実績並みの水準です。

臨時、契約などの月給制労働者では 99 件の獲得となりました。単純平均月数は 79 件平均で 1.318 ヲ月となり、前年同期 1.362 ヲ月（67 件）、前年実績 1.310 ヲ月（82 件）とほぼ同水準です。単純平均額は 32 件平均 245,732 円で、前年同期 255,284 円（25 件）、前年実績 246,184 円をやや下回っています。正規雇用労働者の 4 割程度の水準にとどまっています。

継続雇用者では、時給制労働者は生協労連での 18 件の獲得で、単純平均 0.493 ヲ月（12 件）、107,159 円（4 件）となっています。月給制の継続雇用者は 36 件の獲得報告が寄せられ、単純平均 1.296 ヲ月（20 件）、113,251 円（13 件）となっています。